

令和５年度西成区区政会議 第２回西成特区構想部会 会議録

1 開催日時 令和５年７月１０日（月） １４時から１５時まで

2 開催場所 西成区役所４階 ４－５・７会議室

3 出席者の氏名

【区政会議委員】

尾上 康雄、小西 昭子（副議長）、阪本 憲一、辻岡 渉、戸崎 美江子、東 和嵯波、松本 裕文（議長）

【西成区役所】

臣永 正廣（区長）、柏木 勇人（副区長）、森 浩一（保健福祉担当部長）、三代 満（総務課長）、柏木 眞里子（総合企画課長）、式地 光雄（まちづくり推進担当課長）、古田 順正（地域支援担当課長）、内田 弘之（保健福祉課長）、佐野 さとみ（福祉担当課長）、宇野 新之祐（子育て支援担当課長）、鶴見 真由美（保健担当課長）、西川 志保（区政推進担当課長代理）、狩谷 健三（総合企画課長代理）

4 委員に意見を求めた事項

- （１）令和５年度西成区運営方針の取組みについて
- （２）身近なテーマでの議論について

5 議事内容

【狩谷総合企画課長代理】 それでは定刻でございますので、ただいまより令和５年度西成区区政会議第２回西成特区構想部会を開催いたします。

皆様方におかれましては、お忙しい中、出席を賜りまして誠にありがとうございます。

私は本日の司会を務めます西成区役所総合企画課の狩谷でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

それでは、まず会議に先立ちまして、事前に送付させていただいております会議資料の確認をさせていただきます。

まず、「令和５年度西成区区政会議 第２回西成特区構想部会」の次第でございます。
次に、令和５年度西成特区構想部会の委員名簿・職員名簿でございます。次に資料１とい
たしまして「令和５年度西成区運営方針の取組みについて」でございます。次に資料２
「区政会議の議論のテーマについて」でございます。次に資料２－２「西成区へのイメー
ジの現状」でございます。次に「意見票」でございます。

そして、最後に区政会議に関するアンケート、こちらのほうがピンク、青、緑の３種類
となっております。区政会議に関するアンケートにつきまして御説明をさせていただきます。
アンケートは、全体会用はピンク色でございます。当部会用が青色でございます。そ
れぞれ全体会、それから当部会に対する御意見を御記入いただければと思います。また
「区政会議委員評価シート」、こちらのほう緑色のものがございますが、こちらにつきま
しては令和４年度の区政運営についての評価を御記入いただくシートとなっております。

アンケートにつきましては、委員の皆様全員に御記入いただきたいと思いますので、
本日、御記入いただきまして、お帰りの際に席上に置いていただいても結構ですし、
持ち帰って御記入いただいても結構でございますが、持ち帰っていただいた場合につきま
しては、８月４日までに御提出をいただきますようよろしくお願いいたします。

資料説明については以上でございますが、資料に不足等ございませんでしょうか。もし、
ございましたら挙手をお願いしたいと思います。

よろしいでしょうか。ありがとうございます。

それでは、確認事項を何点か申し上げます。

本日の会議につきましては、条例で定める委員定数の２分の１以上の委員の御出席をい
ただいております。開催の要件、定足数を満たしていることを御報告させていただきます。

また、この会議は公開となっております。本日、傍聴人の方がお越しになっておら
れます。御了解のほどよろしくお願いいたします。

また、会議中、御発言いただく際は、職員がマイクをお持ちいたします。なるべくゆっ
くり、はっきりとマイクを使ってお話しいただきますよう御協力をお願いいたします。

確認事項は以上でございます。

それでは、開会に当たりまして、区長の臣永より御挨拶を申し上げます。

【臣永区長】 改めまして、皆様、こんにちは。

令和５年度の第２回西成区区政会議西成特区構想部会の開催に当たりまして御挨拶を申
し上げます。

委員の皆様におかれましては、大変お忙しい中、御出席を賜りまして誠にありがとうございます。また日頃より、地域のために御尽力いただいておりますこと、この場をお借りして感謝を申し上げます。

本日は、今年度第2回目の西成特区構想部会ということで、令和5年度西成区運営方針の取組を御説明させていただきまして、委員の皆様には御意見をいただきたいと思っております。

また、本日は委員の皆様を選んでいただきました身近なテーマで御意見をいただきたいと思っております。

様々な御意見、忌憚のない御意見をいただきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

【狩谷総合企画課長代理】 それでは、次に、委員の方々を御紹介させていただきます。

配付しております委員名簿を御覧ください。50音順に御紹介をさせていただきます。

まず尾上委員でございます。

【尾上委員】 尾上です。よろしくお願いいたします。

【狩谷総合企画課長代理】 続きまして小西委員でございます。

【小西委員】 小西です。よろしくお願いいたします。

【狩谷総合企画課長代理】 続きまして阪本委員でございます。

【阪本委員】 阪本でございます。よろしくお願いいたします。

【狩谷総合企画課長代理】 親川委員におかれましては、本日、所用のため御欠席されておられます。

次に辻岡委員でございます。

【辻岡委員】 辻岡でございます。よろしくお願いいたします。

【狩谷総合企画課長代理】 次に戸崎委員でございます。

【戸崎委員】 戸崎です。よろしくお願いいたします。

【狩谷総合企画課長代理】 次に東委員でございます。

【東委員】 東です。よろしくお願いいたします。

【狩谷総合企画課長代理】 続きまして、本日、議長を務めていただきます松本委員でございます。

【松本委員】 松本です。よろしくお願いいたします。

【狩谷総合企画課長代理】 南委員におかれましては、本日、所用のため御欠席をされております。

次に区役所の職員でございますが、御覧いただいている名簿に一覧がございますので、こちらを御参照いただければと思います。12番保健主幹の浜本につきましては本日、他の公務がございまして、欠席をさせていただいております。御了解ください。

それでは、この後の議事進行につきましては、議長にお任せしたいと思います。

では松本議長、よろしくお願いいたします。

【松本議長】はい。それでは早速進めさせていただきます。

お手元のこちらの次第に沿って進めてまいります。

では、議題の1「令和5年度西成区運営方針の取組みについて」、事務局から説明をお願いいたします。

【柏木総合企画課長】 皆さん、こんにちは。総合企画課長の柏木でございます。

座って説明させていただきます。

それでは、私のほうから、令和5年度運営方針の取組につきまして、御説明させていただきます。資料1を御覧いただけますでしょうか。スライドになっておりまして、中ほどと右下に番号が入っているかと思いますので、そちらの番号で御紹介させていただきます。

2番を御覧ください。「西成区の目標（何をめざすのか）」でございますが、「すべてはこどもたちのために」をキャッチフレーズに、人と人とのつながりを大切に、みんなが笑顔で暮らしやすいまちを目指します。「西成区の使命（どのような役割を担うのか）」でございますが、区民の多様な意見やニーズを把握し、地域住民等との連携・協働しながら、地域の実情や特性に即した施策や支援を行います。そして、「令和5年度西成区運営方針の基本的な考え方（区長の方針）」でございますが、若い人や子育て世代を呼び込み、活力あるまちをつくるため、3本の、①子どもの夢が広がるまち、②人と人がつながりにぎわうまち、③みんなが安心して暮らせるまちの施策を進めてまいります。

めくっていただきまして、次に3番を御覧ください。経営課題における具体的取組の一覧でございますが、その中で各部会が担当する項目が表の右から2番目に記載がございまして、西成特区構想部会では7項目ございます。経営課題②人と人がつながりにぎわうまちの西成区魅力発信事業、西成区地域福祉計画推進事業、西成版サービスハブ構築・運営事業と、経営課題③みんなが安心して暮らせるまちの不法投棄対策、迷惑駐輪対策、結核患者の早期発見・早期治療、そして結核患者の支援の充実でございますが、本日はその中から2項目を紹介させていただきます。

まずは、経営課題②の西成区魅力発信事業、4番を御覧ください。今年度の取組でござ

いますが、中小企業家同友会と連携し、西成しごと博物館を今年度も実施予定でございます。昨年度は21社、19ブースの出展がございまして、子どもさんが実際にペンケースやキーホルダー、フォトフレームなどを作ったり、トラックに乗りまして運転席からの景色を体感したり、運転手からは見えない死角を体験するなど、無料で参加できる楽しい学習もできるイベントでございます。今年度は10月29日日曜日を予定しております。

次の、大阪フィルハーモニー交響楽団による出前授業につきましては、2年間で全小中学校を回り、実施しておりますが、今年度は8校で、現在、既に7校で実施済みでございます。実施しました様子はホームページやSNSで発信しておりますが、本日も後ほど一部を御覧いただきます。

ほかにも、新今宮エリアの魅力発信としまして、市民の方に無料で参加いただけます新今宮エリアのまち歩きも秋頃に予定してございます。詳細は広報紙やホームページ等でお知らせする予定で、現在、準備を進めております。

続きまして次のページ、5番を御覧ください。経営課題③、不法投棄対策でございます。今年度の取組でございますが、今年度よりあいりん地域以外の不法投棄ごみにつきましても対策を実施してまいります。きれいな状態を維持するために、あいりん地域では毎日の巡回活動を実施しておりまして、あいりん地域以外につきましても地域の方の協力の下、家庭ごみの排出ルールの周知啓発や看板等の設置などを行ってまいります。

以上で説明を終わらせていただきます。

【松本議長】 それでは、これら取組のうち、特に西成区魅力発信事業と不法投棄対策についてピックアップしていただいておりますので、これらについて御意見がある委員の皆様、ぜひ御発言いただけたらと思います。どちらからでも構いませんが、どなたかいかがでしょうか。

東委員、お願いします。

【東委員】 東と申します。よろしくお願いします。

家庭ごみの排出ルールについてなんですけども、うちの自治会やと火曜日と金曜日に燃えるごみの収集があるんですけども、それまでに置かれてるごみの、収集場所じゃないところに置かれてるんですね、最近。で、火曜日になったらごみ収集車さんも持っていつてくれるんですけども、周知をもっと徹底的にしていきたいので、自治会とかに入っていない人にももっと周知できるように何か、そういう知らせ方があるかな、できないかなって思ったりします。民泊とかの人たちも、そこにごみ集まってるのを見てしまうとそこに

捨ててしまうことがよくあるので、それで、それまで火曜日まで待ったり、金曜日まで待ったりして、夏になるとまた虫が湧いたりして、それがすごく今、迷惑になってるなって感じてるので、そこをどうにかしていただけたらうれしいなと思います。

【松本議長】 そしたら、どうしましょう。続けて不法投棄についてですか。

【戸崎委員】 不法投棄についてですけど、ちょっと提案が。

【松本議長】 そしたら、先に戸崎委員の御意見聞いてからでもよろしいですか。はい、すいません。

【戸崎委員】 戸崎です。よろしくお願いします。

うちは路地のごみをうちの家の角のところに置くように任意でしてるんですけど、この間、ちょっとプラごみをほかのところからいっぱい持ってきて、結局、収集車の人がそこに集めて持っていくように、自分らの便利なようにしてはったんですね。やっぱりそこにごみいっぱいたまったら、近所の人、今日はごみの日やね言うて持ってきたんですよ。で、やっぱり違うよ、違うよって、ごみあしたやよ言うて、今日はプラごみやからね言うて、ほんで環境事業局かな、あそこに電話して事情を説明したんですね、困りますと。そういうことをされたら、うち困りますって言うたら、もう次のときからちゃんと3つ、4つのごみになって改善してたから、やっぱりその都度、ちょっとずつのことで、自分らの近所のことを注意して管理していくというのが一番大事なんじゃないかなと思います。

【松本議長】 はい、ありがとうございます。

そしたら、今のお二人の意見について、事務局のほうで何かございますでしょうか。

【柏木総合企画課長】 戸崎委員、東委員、御意見ありがとうございます。

先ほどいただきました御意見ですけれども、確かに今まであいりん地域の方を集中的に、啓発も含めましてやってきたところでございますが、地域外でもかなり不法投棄ごみがあるということも分かっておりまして、まず、今年度、前回もお伝えさせていただいたのですが、3地域をモデル的に実施してまいりまして、地域の方が一番よく御存じだと思うんですね。どこの辺りにごみが多いか。で、その不法投棄ごみの中には、先ほどもお話がありましたように、収集日以外でも出していただくとか、家庭ごみも混じっているようなケースもあいりん地域内でもございまして、それは不法投棄ごみとして処理している実態がございまして。

中には、民泊というお話もありましたが、知らずにそこに捨ててしまうというケースと、

意図的にちょっと置いている、ぽっと捨てるというようなケースとあるのですけれども、やはり地域の方の目というのは大切だと思ひまして、その日はごみ収集日じゃないよと。もし近隣の方が出されてるということでしたら、やはり町会でありますとか、そういったところで声かけして周知をしていただく。もしくは、先ほどお話にもありましたように、町会に加入されてない方もいらっしゃるということです、それは工夫しながら、例えば掲示板でありますとか、そういったマンションでありますとか、アパートでありますとか、そういうところに収集日を貼っていただくとか、あるいは、言葉の分からない方もいらっしゃると思ひますので、そういった方に対しましては他言語のそういう周知、ごみを投棄しないよというふうな看板でありますとかチラシなりを掲示させていただくと。そこは地域の方と相談しながら対策のほうを講じてまいりたいというふうに考えておりますので、どうぞよろしくお願いします。

【松本議長】 はい、ありがとうございます。不法投棄ごみのほうから話になりましたけれども、そのほかの委員の方、この件について何か御意見等ございましたらお願いしたいと思ひますが、よろしいですか。

じゃ、辻岡委員、お願いします。

【辻岡委員】 辻岡でございます。私は社会福祉関係の福祉施設関係の選出ということで、ふと今の御意見をお聞きしまして感じたんですけども、今、言語が分からないということで、そういう他言語の掲示とかということでも出ましたけども、中には保護を受けて地域で生活されてる方の中に、いろんな高齢にもなってきた認知症状なんか出始めてて、書いてあること、ちゃんと頭で理解、そのとおりに行動できない方も中にはいらっしゃるんじゃないかと。少数かどうか分かりませんが、きっとそういう方々、結構、私どもの施設を退所された方も家のごみ屋敷のようにいっぱいあったりとかいう方がいらっしゃって、どうしたらええか分からへんねんという声も聞いたりしますので、そういう方々に対するケアもひょっとしたらちょっとぐらいは役に立つんじゃないかと。つまりは、その行政の方々との連携いうんですかね、が必要なんじゃないかと、ちょっと今お話を聞いて感じましたので、少し御発言させていただきました。

以上です。

【松本議長】 ありがとうございます。

そしたら、続いてもう一つ、尾上委員からも聞いた上で事務局のほうにお願いしたいと思ひます。

【尾上委員】 不法投棄というよりも、最近カラスが増えてまして、それでちょっとほんまに大量におったら、子どもなんかも含めてちょっと危険かなというのを思うんで、そういう対策とかいうのもちょっと考えてほしいなというのと、普通ごみなんかでも収集の時間が2時、3時とか午後になる場合、どうしても朝出していったらその間が長いんで、家におられたらその時間前に出せるんやろうけども、なかなかそこらのとこ、難しいと思うんですけども、それと西成区はやっぱり道が狭いんで、収集車の車も細いところバックで入っていったり、大変苦勞してやってると思うんですけども、やっぱり固めて置くところについてはちょっと何か対策が要るかなと思うんです。それぞれの家庭の前に、家の前に置くについては別にいいと思うんですけども、やっぱりマンションとか、そういう住宅関係の方々がまとめて置くところの、やっぱり衛生問題含めて、何かいい知恵があればいいかなというふうに思っております。

以上です。

【松本議長】 では、事務局からお願いできますか。

【柏木総合企画課長】 御意見いただきまして、ありがとうございます。

まず、辻岡委員のほうからお話ございました社協さんの立場でということで御意見いただいたわけなんですけれども、確かに御高齢の方で、看板は出していますけれども、その中身が把握できないとか、チラシについても理解できてないという方もいらっしゃるということでございますが、そういったことも含めまして、私どものほうも実際、ごみのほうを収集します環境局とともに、そういった対策といいますか、そういったことを考えていく上で御助言等いただけたら助かるかなと思っておりますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。

それから、尾上委員のほうからいただきましたカラスが増えているということで、その対策をどうしていくのかというようなことでございますが、収集時間なんかも時間が遅い時間ということでございますが、収集のほうは環境局がやっておりまして、ちょっと区の方でというのはなかなか難しいところではございますが、そういった御意見があるということをお伝えさせていただきたいと思ひます。

【松本議長】 はい、ありがとうございます。

そしたら、不法投棄のほう、御意見いただきましたが、魅力発信事業のほうについてはいかがでしょうか。次の議題とも関連する部分もあるかなと思ひますけれども、この場で何か質問等ございましたら。よろしいでしょうか。

そうしましたら、議題の２番の身近なテーマでの議論につきまして進めていきたいと思
いますので、事務局から説明をお願いいたします。

【柏木総合企画課長】 総合企画課長の柏木でございます。座って説明させていただきます。

それでは、身近なテーマでの議論についてでございますが、まず、資料２－２を御覧い
たきますでしょうか。前回の会議でもお示しさせていただいておりましたが、前回、御
質問がございましたので、少し御説明をさせていただきます。

まず、西成区民へのアンケートでございますが、前回お伝えさせていただきました区民
アンケートでの人数だけではございませんでした。イベント等でもアンケートを行って
おり、その合計が697人、そちらのほうに記載させていただいております。ということです
ので、訂正させていただきます。

それから、その下になりますが、大阪府民へのアンケートにつきましては、西成区を除
く大阪市内を含む府民の方を対象としたウェブアンケートでございまして、北は能勢町、
高槻市から、南は岬町、阪南市まで、500人から頂いた結果でございますので、御報告さ
せていただきます。

それでは、資料２を御覧ください。今回のテーマは、事前にお知らせしておりました西
成区のイメージアップについてでございます。

その前に、現在、当区で発信しております内容について、少し御覧いただきたいと思います。
今、画面のほう、映させていただいておりますので、そちらを見ていただきたいの
ですが、まずは訪れていただきたいために区として情報発信しております情報でございま
す。「西成区民オススの食べもの店」、これは西成区のホームページ画面でございま
すが、昨年、ウェブやイベント等で区民へアンケートを実施しました結果をPR大使である
桂文枝さんに御紹介していただいております。下の方にお店をずらっと掲載させていた
いております。その中で多くの方にお勧めいただいたお店を住みます芸人のらいおんうど
んのお二人、ガオ〜ちゃんとしげみうどんさんに取材していただきました。ガオ〜ちゃん
の西成ちゃんねる、Y o u T u b e にも上げていただいておりますので、少し御紹介をさ
せていただきます。

(動画放映)

【柏木総合企画課長】 ありがとうございます。

次は、新今宮ワンダーランドのホームページでございまして。これも西成区に訪れたくな

るというイメージということで御覧いただいたらと思います。

こちらに芸能情報、新今宮周辺の大衆演劇としまして、山王にありますオーエス劇場も紹介してございます。

次に、住みたくなるようなイメージアップを考える上で、御参考まで、西成区の転入転出の状況を御覧いただきたいと存じます。これは2022年10月1日時点の西成区の転入転出者数の人口推移の状況でございます。一番上の段が全体、その下に男女別の転入転出数の記載がございますが、全体の転入者は8,374、転出者は7,069ということで、1,305人が転入超過となっております。特に20代、オレンジ色になっている部分ですが、若者の転入が著しい状態でございますが、0から9歳につきましては転出超過となっております。

住んでいただくための、次はイメージアップということで、情報発信の1つとしまして、先ほど御紹介させていただきましたが、大阪フィルハーモニー交響楽団によります出前授業の様子を御覧いただきたいと思います。

(動画放映)

【柏木総合企画課長】 以上になります。

御覧いただきました情報を参考にさせていただきまして、西成区に訪れたい、西成区に住みたくなるようなイメージアップ策として有効なことは何か、魅力発信の工夫や、それ以外にもこうすればよいのではなど、アイデアなどをいただければと思います。

私からの説明は以上でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

【松本議長】 今、事務局のほうから御説明いただきました西成区のイメージアップについて、委員の皆様からの意見をお願いしたいと思います。いかがでしょうか。

多分、この場はいろんな意見を出せばいいのかなというふうに思いますので、思いつきでも多分いいのではないかなと思いますので、今見ていただいたY o u T u b e 動画などからも含めて、いろんな御意見をいただければと思います。

では、戸崎委員、お願いします。

【戸崎委員】 今、本当にちょっと思いついたことなんですけど、西成しごと博物館の事業みたいな活動をしてはるんをもう少し広げて、子どもたちが西成に住めば必ず就職できますよみたいな提案してみたらどうかなと思うんですが、どうなんでしょう。

【松本議長】 必ず就職できるというのはかなりのポイント高い言葉だと思いますので、そこまで何かこう。

【戸崎委員】 働くところが与えられますよみたいな。

【松本議長】 働くところが与えられる。そうですね、そこまで行ければ大変いいことなのかなというふうに思います。後でまとめて、また事務局から少しお話しいただいたりすることもあるかと思うので、どんどん委員の皆様から思いついたことを出していただければなと思います。

【東委員】 それこそ西成区には歴史長い仕事、会社がたくさんあって、酒屋とかも古い酒屋さんとか、飲食店も R e v o さんも長いですし、もっと長い飲食店さんとか、八百屋さんとかもいっぱいあるんで、そういうのを。

【戸崎委員】 スーパーもね。

【東委員】 スーパーもありますね。ツイッターとかでもっと歴史、公開したりとか、何かツイッター、西成区の見てるんですけども、何か堅いというか、役所さんなんではあないんですけども、それこそユーチューバーさんとか、めっちゃ西成のことを言ってくさってる人とかもいはるんで、何かコラボじゃないですけど、もっと緩く、ふらっと公開できるような。SNS、インスタグラムでも、T i k T o k や短いショート動画でも上げたらもっと。若い子が見やすくて、また来ようかなみたいな感じで、ふらっと来れる提供ができるんじゃないかなって思います。

【松本議長】 ありがとうございます。インスタとかで西成区のことをポジティブにアピールしてくれてる人に呼びかけて、何か話合いの場をつくって、もっとこんな取りまとめでやりましょうかみたいなとか、いろいろできるかもしれませんね。

どうぞ。

【戸崎委員】 Y o u T u b e なんですけど、時々見るんですけど、やっぱりちょっと酔っ払った人がわあっと騒いだり、ちょっとあんまりイメージのよくない動画もあるんですね。そういうのはちょっと除いてもらったほうがいいんだろうなと思うんです。やっぱり西成ってこんなとこかっていうのを発信してるわけなんでね。もうちょっといいイメージの動画を発信してもらいたいなと思います。

【松本議長】 ありがとうございます。

多分、Y o u T u b e とかでも、ちょっと事実と違うようなことを上げてる場合とかは、これは通報みたいな形をきっとできるのかなと思うんですけども、そういったこともしながらプラスのアピールをしてるような動画を増やしていくということにもっと取り組んでいけたらなということかなと思います。

そしたら、こちらから話が来てますので、いかがでしょうか。小西さん、何かイメージアップについて。

【小西委員】 あんまり考えたことなかった。西成ってあいらん地区だけが悪くて、ほかはもうすごくいいところばかりなのに、あいらん地区ばかり取り上げるでしょう。新今宮の駅から見たとこの悪いとことかばかりで、ちょっと違うところに行けばもう阿倍野区の隣やし、それこそ住吉区の隣。だから、もっといいところを発信してほしい。それだけ。

【松本議長】 ありがとうございます。

そうですね。ちょっとY o u T u b eなんかでは、あいらん地区のワイルドなところばかり取り上げられてしまう傾向がありますので、その辺で、新今宮のほうのスタディーツアーなんかをしながら、よい情報発信もしていただけるということで、西成区のほうで進めていただいているというふうに聞いておりますが、ほかのもっと住吉のほうに近いエリアとか、阿倍野に近いエリアとかも含めて、特に浪速区との一緒に、一体の情報発信ということも大切なことでありますし、そういったことにも取り組んでいく必要があるという御意見かと思います。

そうしましたら、こう来ましたので、いかがでしょうか。こちらの。阪本さんは先ほど御意見なかったもので、もしよろしければいかがでしょうか。

【阪本委員】 Y o u T u b eって、いいところ見てもらおうというのと、それからどんなんやろうという、かなり盛ったようなやつも一緒に発信されてくるので、結構、危険なところもあるのかなと思うんですけど、たまに、自分から探しに行かないんですけど、Y o u T u b e見てたりすると、西成のことがあったりしたら見てみるんですけども、自分は住んではないんですけど、何十年か西成区で仕事してて思うのは、どこより自由な場所やなというふうに思ってるんです。朝からお酒飲んだりとかね。それ、ほかの基準と比べるとどうやねんというのがあるかもわからないけど、自由な部分を長いこと受け入れてきている場所じゃないかなと、そういう器の広さみたいなものもある方向からは評価してみたらどうなのかなというふうな感じはします。

【松本議長】 ありがとうございます。器の広さを評価基準にするというのは意外と難しいことなのかなと思いますけれども。

【阪本委員】 申し訳ないです。

【松本議長】 いえいえ。非常に大切なことかなというふうに思います。

そのほか、いかがですか。Y o u T u b eやS N Sにかかわらず、イメージ発信という

ことで御意見をいただければと。

はい、尾上さん、よろしくお願いします。

【尾上委員】 西成区はやっぱり外国人とか観光客からはすごい好かれてるんやね、これ。で、そのイメージが全くこう持ってないね、だから。ここで出てるようなイメージを外国人も各々。だから、そこはやっぱり変えていけるんじゃないかなと思うんですよ。先入観、西成に対する。だから、そこはやっぱり変えなあかんねんけど、やっぱりさっきも出たように、悪いところばかりがテレビでどんどん繰り返し報道されるんで、いつまでも変わってないように思えるんやけども、全然変わってきてるといふかね。しかも、やっぱり人情温かいしね、西成区って。この前も西成に住んでて引っ越しするという若い子が、また近所の人引っ越し手伝ってくれたいうねん。そういうところやね。ほっとけへんのやね、だから。そういうよさをやっぱりもっと発信できたらなと思うんですけどね。だから、やっぱり今、ずっとこの西成特区でやってきている大きな問題やったけども、社会医療センターも市営住宅も新しくもう萩之茶屋小学校もいったし、だからもう後残ってるのは労働センターだけですわね。で、そこが建て替えてどうなるかというところが、そこが全然よく分かってないのでね。だから、いつ、どうなるかやね。で、ずっと言われてるように、新今宮を挟んで浪速区のほうがどんどんどんどん何か魅力を発信されてるようなことが受け取られる、星野リゾートもやけど、スパワールドも新しく何かするとか、それがやっぱり対比されるんやね、やっぱり。西成と浪速区って、ほとんど似たようなとこだからね。ところがちょっと浪速区のほうが何かいいイメージが発信されてるなと思うんですよ。そこをちょっと西成区民としてはもったいないなと思うんで、早く今のところの問題解決して、やってほしいなというのは思います。ただ、今のままだでも十分、西成区はたくさんの方がやっぱり来たいと思ってると思うんやけどね。ただ、住みにくいという方、出ていくのは、環境的な、教育の問題とかいうたら、やっぱり学校が減ったから。ほんでどうかなと思うけど、やっぱりしょうがないとこやね。子どもさんとかがいてる親が考えたら、もうちょっと、次を考えて変わっていくのかなと、今ちょっとさっきの表を見て思ったんですけどね。だけど、いろんなことやってるから、その成果がほんまに分かるように、西成区民の皆さん全体にちょっと知らせてもうたら。西成のよさが、西成区民全体に伝わってないね、これ。多分。で、あいりん地域のマイナスイメージは、やっぱり西成区民でも半分あかんねんけどね。だから、そこもほんまは変えていかなあかんというふうに思いました。

以上です。

【松本議長】 ありがとうございます。

あいりん総合センターの建て替えが控えておりまして、やはりそこが進行しないと最終的には土台がしっかりできないなという部分はあるんですけども、既に今、来られてる観光客の方、外国からの方、それから人情を求めている方々、たくさんいるので、そういったものを育てていけるといいますか、ことかなというふうに思います。

そしたら、1巡目の最後で、辻岡さん、いかがでしょうか。

【辻岡委員】 私は西成区民ではありませんので、淀川区民なんですけど、その前は東住吉区に住んでおりまして、出身が東住吉、近くですよ。今は淀川なんですけども、やっぱり比較をするんですよ。私は30年ぐらい前にここに働きに来るようになりまして、中学ぐらいまでは東住吉区やったんで、この辺の中学の子は怖いというイメージがやっぱりありまして、学ランが真っ白やといううわさやったんですけど、当時、もう30年、もっと前か。40年ぐらい前の話、もっと前か。のときは、そんなんばかりやでというのは聞いてて、転校してきたやつがおったんでね、天下茶屋から。多分そいつは冗談で言うたんやと思うんですけど、中にはそんな人もおったんかもしれませんが、それから30前になって、ここに働きに来るようになって、随分そんな感じは、もちろん今も全然ないですし、普通の子ばかりですし、さっき出てましたように食べ物もおいしい、安くておいしい、ちょっとコアなところもあったりして、こっちは分かってくる年齢になってきてますので、全然、むしろ自分の住んでるところよりええやんと。むしろ自分の住んでる、何も特徴がないんです。淀川区いうたら、新大阪駅とか十三ぐらいしかありませんのでね。そしたら、こんなん言うたら怒られますけど。東成区に何があんねんと、西淀川区に何があんねんと言われたら、何もないじゃないですか。そう考えたら、西成って個性的なまちやなと思いますのでね。それはそれで発信になるのかなと思ったりもします。やっぱりどこの区が一番いいイメージかちょっと分かりませんが、イメージのすごくよくて有名な地と、悪くて有名な地と、間、何もないイメージ、地というと、やっぱり注目度はどうしてもあるほうがね。あとどうやってこれを転換していくかということの話で、今はインバウンドの人たくさん道歩いてたら、今まで普通の焼き肉屋さんだったところが、外国の方がずらっと並んでるとかね。どうやってSNSで発信してんのかなと、こんなちっちゃいお店なんですけど。あと、ホルモンとかね。立ち食いのホルモンなんかすごくにぎわってて、あれは日本人の方でもたくさん遠くの方から来られたりしてますので、

そういうある意味発信は、もうお店お店が多分自分のところも生活かかってますから、やっておられるのかなと。あとは、区としてどうするのか。この間、テレビ見てると、明石の元市長さんがいろんな改革をされて、個人的にはいろんな方でしたけども、保育所のあれは無料にしたりとかって、非常に流入が、子育て世代がすごく流入が増えてるというようなことも聞いたりもしますし、ただ、ここは大阪市で、勝手に西成区だけそうするわけにいきませんので、これは市全体で考えていく必要があるのかなと思ったりもしますし、ちょっと何かここに住んでないから分かることと、住んでないのに言うたら申し訳ないなということもあるんですけども、ちょっと感想、印象としてはそんな感じがありますので。で、ほかにも絶対ないところって、フィルハーモニーさんありませんので、よそには。あと、セレッソさんもこっちにありますので、これだけ有名どころがあるし、何か捉えどころ、うまいことやればいけるんじゃないかなって。サッカーもすごい人気もありますし、特にこの音楽のオーケストラがあるとなんかないんでね。うまいこと、地道にやっていくのがどうなんかなというのと、今すぐ画期的な転換する方法って、そんなに多分ないと思いますので、これから時間かけて次の世代、その次の世代に何を残して、こういう取組を残していくのかな、それも大事やなというふうな感じをちょっと受けながら皆さんのお話を聞いてたんですけども、生意気なこと言うて申し訳ない。違うところに住んでる者としての感想なんです。それぐらいで考えていただければとちょっと思ったりもしています。

それと、さっきもデータもありましたように、流入が流出のほうを超えてるということで、特に20代の方って。なぜ、その全体の方が今こっち、流入超えてるのかなという。20と29といったら随分と生活も、学生さんの世代と、社会人になってもう何年かたってる世代と、どういう理由でどういう方々が流入になって、どういう理由でどういう方が転出になってるのかなって、個人的にちょっと興味があったということぐらいですかね。それもひょっとしたら何かあるのかなって思ったりもしたんです。今では分からないですけども、ちょっと今後考えていったらどうかなと感じましたので。

【松本議長】 ありがとうございます。

私も転入転出の数を見ておりまして、すごく感慨深いなと思っておったのですが、20代の方が増えてらっしゃるということで、それは多分、外国からいらっしゃる方々も含めて流入があるのかなというところなんです。多分そうかなというふうに思っておるんですが、私は子どものほうが少しちょっと外へ出ていってしまうというのが、やはり先ほど戸崎委員がおっしゃったような、西成区におったらちょっと就職とかでいろいろ差し支

えがあったりするんちゃうかなとか、いろんなことで大きくなってきたらちょっと出ていっちゃったりとかいうこともあるのかなと思ったりもしながら、ちょっと考えさせてもらったんですが、戸崎委員、では、そしたらお願いいたします。

【戸崎委員】 先日ちょっとうれしいことを聞いて、長橋小学校の子なんですけど、子ども抱えて仕事してるけどええよって、すごいええよって。何がいの言うたら、子ども食堂があったり、何かいきいきみたいな、放課後の何かあるんですね。放課後見てもらえるみたいな。そういうのがあるし、すごいやりやすいよ、長橋小学校という意見を聞いたんで、私はまだ小学生の子いないんでどうなんかちょっと分からないんですけど、そういう意見を伺いました。

【松本議長】 ありがとうございます。

もしかしたらY o u T u b eとかで区役所が発信したりとかする場合にも、実際、子育て世帯の方が、ここはええでみたいなのでまとめて、そういうのもありかもしれませんね。

そうしましたら、まだ大丈夫でしょうかね。もう少し行けますか。

そろそろ1時間程度ですので時間には近づいてくるんですが、そのほか、もう一言意見をということがございましたらお願いしたいと思うんですが、いかがでしょうか。よろしいでしょうか。

では、ありがとうございます。

そうしましたら、議題はこれで以上でございますので、事務局のほうから何かございますでしょうか。

特にありませんということですので、今日、市会議員の方、いらっしゃっておらないようでございますので、本日の議題はこれで終了ということでございます。委員の皆様、ありがとうございます。本日の区政会議は以上でございます。長時間にわたり御協力いただきましてありがとうございました。

それでは、事務局へマイクをお渡ししますので、よろしくお願いいたします。どうもお疲れさまでした。

【狩谷総合企画課長代理】 松本議長並びに委員の皆様、どうもありがとうございました。最後に私のほうから3点、伝達をさせていただきます。

まず、1点目でございます。今回の議事録につきましては、おおむね2か月後をめどに区のホームページに掲載することをもって公開させていただきます。よろしくお願いいたします。

続きまして、2点目でございます。次回の区政会議の第1回全体会、こちらのほう9月に開催を予定しております。会議の1か月前になりましたら御案内を送付いたしますので、出欠を事務局まで御連絡いただきますようよろしくお願いいたします。

最後に3点目でございます。冒頭、御説明させていただきましたように、区政会議に関するアンケート、こちらのほうをお願いしたいと思います。本日、御記入いただける方につきましては、お帰りの際、机上に置いていただきたいと思います。そして、持ち帰られる場合には、8月4日金曜日までに御提出をいただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

それでは、以上をもちまして、西成区区政会議第2回西成特区構想部会を終了いたします。

皆様、長時間にわたり御協力いただきまして誠にありがとうございました。